

総合職試験・一般職試験(大卒程度試験)・
障害者(係員級)採用試験(大卒程度試験)共通 社会学

問1 次の(1)～(5)の概念を、具体的な例もあげつつ簡潔に説明しなさい。

- (1) 一般化された他者
- (2) 広域行政
- (3) 価値合理的行為
- (4) コミュニケーションの2段の流れ
- (5) 知識集約型産業

問2 社会調査に関して、次の(1)～(5)の問いに答えなさい。

- (1) 社会調査における二次分析とはどのようなことであるか、また、そのような方法がもたらす利点はどのようなところにあるか、簡潔に論じなさい。
- (2) 調査票において、調査の主たる関心に基づく質問以外に、年齢や性別、居住地域、婚姻の有無など、集計目的で問う質問群のことは一般に何と言われるか。また、それらの質問群をまとめて、調査票の冒頭におく場合と末尾におく場合があるが、各々どういう意図でそこにおかれているか、簡潔に論じなさい。
- (3) ライフコース研究におけるコーホート効果とはどのようなことか。年齢や時代との関連も交えて簡潔に論じなさい。
- (4) ある自治体において環境問題への対策について賛否を問い、年齢階層ごとに集計してみると、下記のような実人数となった。これについて、計算式を書いてオッズ比を求め、その数値結果から、どのようなことが言えるか記しなさい。

| | 環境問題への対策 | | |
|-----|----------|-----|-----|
| | 賛成 | 反対 | 合計 |
| 若年層 | 353 | 450 | 803 |
| 高齢層 | 420 | 465 | 885 |

- (5) パネル調査とはどのような調査のことをさすか。また、そのような調査の長所と困難さはどのようなところにあるか、簡潔に論じなさい。

問3 現代社会において、文化はそれを享受するとともに、それがもたらす差異・不平等などに関心をもたれる概念となってきた。これに関して、次の(1)～(3)の問いに答えなさい。

- (1) 人が成長する過程において、生まれ育った家庭環境は文化を子どもたちに伝え、それを子どもたちが自らに植え付けていく場でもある。P.ブルデューはこうした家庭環境を通じて獲得される文化的素養等を文化資本と名付け、3種類に区分したが、それらについて説明しなさい。
- (2) 学校教育には、学習を通じて子どもたちに諸能力を身につけさせ、平等を促進することが期待されるが、現実には階層化を促す側面もあるという批判がある。それは、教育がどのように作用すると考えられるからか、説明しなさい。
- (3) 日本においては、文化資本の働きがジェンダーによって異なるという議論があるが、どのような違いが考えられるか、論じなさい。